

神話伝説の山里

# 「高千穂郷」通信

平成22年2月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.86



パネルディスカッションの様子

第2回「いきいき集落」研修交流会（県いきいき集落連絡会議、県主催）が高千穂町自然休養村管理センターで2月20日に開催されました。

西臼杵・延岡ブロックの「いきいき集落」から約120人が参加し、NPO法人みんなのくらしターミナル代表の初鹿野聡さんによる「住民主体の元気な集落づくり」と題した講演をはじめ、いきいき集落の代表者などによる事例発表、「元気な集落づくりに向けて」というテーマでのパネルディスカッションが行われ、集落同士の情報交換等を通じた連携促進と集落活性化の意識を新たにしました。

事例発表では、柳田昭さん（延岡市下鹿川・上鹿川地区）、工藤建樹さん（日之影町長谷川地区）、工藤正任さん（高千穂町五ヶ村集落）、佐伯成徳さん（五ヶ瀬町第8区公民館）が集落で取り組んでいる活動や課題を発表、パネルディスカッションでは、この4名がパネリストとなり、初鹿野さんがコーディネーターを務め、意見交換を行いました。

また、当日は地元地域づくり団体の方々による手づくりの昼食が参加者の皆さんに振る舞われました。

# 平成21年度「食と農」壁新聞コンクール表彰式

「みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部」(支部長：西臼杵支庁農林担当次長)では、管内の小学生を対象に、「食と農」壁新聞コンクールを実施し、2月13日にゆめゆめプラザTACで表彰式を開催しました。

このコンクールは、子どもたちの「食と農」に対する関心を高めてもらおうと、17年度から開催し、今年度で5回目を迎えました。今回は、9校の小学校から28点(応募者100名)の応募があり、見やすさや、「食と農」への関心の高さ、アイディア等の観点から審査を行った結果、16点が入賞しました。



金賞を受賞した向山北小学校の皆さん



表彰式の様子

## 平成21年度「食と農」壁新聞コンクール入賞作品一覧

賞名	学校名	テーマ	入賞者名(グループ名)
金賞	向山北小	お米情報新聞	飯干達文、飯干大、佐藤弘規
金賞	向山北小	米食べんけ新聞	飯干ちはる、飯干萌香、甲斐欽乃美
銀賞	宮水小	自然の力で安全な食生活	橋本智憲
銅賞	宮水小	ラディッシュできたよ	橋本将憲
銅賞	高千穂小	しいたげちゃん新聞	井之上朱夏
銅賞	日之影小	お米NEWSペーパー	(日之影小4・5年I)多賀龍也、岩本蓮、岩本美紗葵、坂本大知、藤本拓馬、木下楓那、高見琴江
高千穂町長賞	岩戸小	地産地消	(地元の野菜新聞)黒木那々美、坂本樹里、甲斐穂乃佳、佐藤碩希、富高公耀
高千穂町長賞	高千穂小	お肉のわだんどうしてちがうの	黒田真琴
日之影町長賞	日之影小	日之影町米米新聞	(日之影小4・5年II)甲斐渥子、山尾健斗、田川雄貴、政岡萌、岩本優香、甲斐敬章、小森田薫、河内健悟
五ヶ瀬町長賞	上組小	ブドウ調査隊(袋かけ編)	(ぶどう大好き)神園健太、綾英虎、興相明日香
JA組合長賞	岩戸小	岩戸の棚田	(棚田探検隊)飯干龍成、佐藤亮、菊田淳、木下美沙希、森彩香
JA組合長賞	岩戸小	日本一の牛	(牛調べ隊)甲斐大樹、税田啓太、工藤萌子、佐藤真耶、佐藤峻瑠
西臼杵教育事務所長賞	上組小	ブドウ調査隊(収穫編)	(グレープ3)佐伯健太郎、山本大成、興相奈美
みやざきブランド推進西臼杵地域本部長賞	高千穂小	牛と一日すごしたよ(牛しらべ)	田崎美織
宮崎県西臼杵地区農産園芸協会会長賞	押方小	米作りと環境	(米こめ新聞)戸高勇麻、新名亜美
支庁長賞	八戸小	日本茶新聞	森山浩郎、新名美紅、岩本琴奈、河野萌々花、高倉美紅

# 平成21年度宮崎県農産園芸特産物総合表彰式

2月3日に宮崎観光ホテルで、宮崎県農産園芸特産物総合表彰式が開催されました。県内から1,153点の応募があり、各部門で55点が知事賞を受賞し、そのうち西臼杵地区からは知事賞に9点、特別賞に5点選ばれました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

(西臼杵管内の知事賞受賞者)

部門・等級	受賞者及び団体	特別賞
良質良食味米	1等 佐藤利行(高千穂町)	経済連会長賞
花き共進会	優秀 高千穂地区花き振興会 ランンキュラス部会	農林水産大臣賞 農産連会長賞
茶共進会	優等 甲斐和幸(高千穂町)	九州農政局長賞
	1等 高千穂高等学校	県茶業振興会長賞
	2等 宮崎亮(五ヶ瀬町)	
	興相洋一(五ヶ瀬町)	
	3等 飯干克敏(高千穂町)	
	産地賞 高千穂町	
葉たばこ共進会	3等 有藤喜寿(高千穂町)	



東国原知事から表彰を受けるランンキュラス部会の松本陽介部会長

## 砂防シンポジウム「中山間地の防災を考える IN KYUSHU」

2月10日に高千穂町自然休養村管理センターで、砂防シンポジウム『中山間地の防災を考える IN KYUSHU』（全国治水砂防協会主催）が開催され、『地域とともに、活力ある中山間地へ』をテーマに、地元住民など約200名の参加者を前に基調講演とパネルディスカッションが行われました。

基調講演では、延岡市防災推進委員の上杉泰洋さんが、自身の自衛隊勤務時代の救援活動の経験談を交えながら、地震や竜巻災害、災害時の集落の孤立に備えて、平常時から自主防災組織の立ち上げや人を助ける方法を学習しておくことの大切さについて講演されました。

続いて、高千穂町長や山附・黒原公民館の代表者と学識者らによるパネルディスカッションが行われ、地元の代表者からは、平成17年台風14号で発生した土石流が砂防ダムによって食い止められ、改めて砂防ダムの必要性を認識させられたといった話や、行政に対して町内の各地域ごとの降雨の状況などきめ細やかな情報提供の要望がありました。

そのほか学識者からは、老人福祉施設の災害時の避難所としての活用や、観光客に対する避難誘導の体制づくりなどについて提言がなされました。



上杉泰洋さんによる講演の様子



パネルディスカッションの様子

## 宮崎県SAP冬期大会

1月28日に宮崎市JA・AZMホールにおいて、宮崎県SAP冬期大会が開催されました。

この大会は、県内の青年農業者（SAP）が日頃の活動成果の発表や情報交換を行うために毎年開催されているもので、西臼杵地区代表として2名（プロジェクト活動部門、意見発表部門）が発表を行いました。

2名とも発表当日まで準備に努力し、西臼杵らしい興味深い内容の発表をしました。

また、西臼杵地区から計10名が参加し、情報交換では多くの刺激を受け、良い学修の場となったようです。



発表の様子



参加した西臼杵地区SAP会員

## 今狩牧野営農組合が 宮崎日日新聞農業技術賞を受賞

高千穂町の上田原地区で肉用牛放牧を実施している今狩牧野営農組合（伊東和美代表、3名）が、宮崎日日新聞農業技術賞を受賞しました。

平成18年に4頭、1.7haから取り組み始め、平成21年度には38頭、25haにまで拡大しました。放牧は、飼料代の削減、遊休農地の解消、牛の飼養管理の省力化や獣害対策など色々な効果があり、付近の住民からも遊休農地を解消するために放牧地として土地を提供したいといった話が多くなりました。

西臼杵支庁農業普及課においても、放牧に適した草種の選定及び草地造成方法の確立を図り、放牧面積の拡大を目指して、土地の賃借を円滑に行う仕組みづくりなどに取り組むこととしています。

本組合の活動が、今後の中山間地域での放牧の普及に貢献されることが大いに期待されます。



受賞された組合の皆さん（1月29日、宮日会館）

## 西臼杵地区林野火災防止パレードの実施

宮崎県林野火災予防運動（1月30日～2月5日）の一環として、2月3日に宮崎北部森林管理署、県、町、森林組合の関係者（約20名）が広報車によるパレードを実施し、林野火災の防止を呼びかけました。



林野火災防止パレード出発式

例年1月から3月にかけては林野火災が多発する傾向にあり、管内でも今年に入って既に2件の林野火災が発生しています。皆様の貴重な財産が失われることがないように、林野火災防止について御協力をお願いいたします。



パレードによる広報活動

## 高千穂葉たばこ生産組合の葉たばこの種まき

1月29日に高千穂町浅ヶ部の高千穂葉たばこ生産組合の共同育苗センターで、組合員や関係者により葉たばこの種まきが行われました。

本年度の作付は、高千穂町と日之影町で81名の約94haが計画されており、収量、品質向上を祈念し、春のような暖かいビニルハウスの中で播種を行いました。



組合員による種まきの様子

## 神話の高千穂建国まつり

第25回神話の高千穂建国まつりが2月11日に高千穂町市街で開催されました。

同祭は、建国記念の日に毎年開催されているもので、古代風衣装を身にまとい八百万（やおよろず）の神々に扮した約500人が高千穂神社からくしふる神社までの約1.5kmを練り歩きました。

あいにくの天気にも関わらず、沿道には多くの見物客が訪れ、神話絵巻を楽しみました。

パレードの後には、ダンスの披露や約1,500人分の建国だご汁、高千穂牛の振る舞いなどの催しもあり、大いに賑わいました。



神話の高千穂建国まつり神々のパレード

## 第7回黒板村感謝祭

1月30日に五ヶ瀬町桑野内の「耕（こう）らく館」で、第7回黒板村（くくばんむら）感謝祭が開催されました。黒板（くろいた）地区では、「くくばん」と読める地名を活かして、「黒板村（くくばんむら）」として、村長や建設課長などを置いて、活発な集落づくりに取り組んでいます。

この感謝祭は、黒板村の村民が開催したもので、感謝祭では、70歳を迎える村民への名人認定証の授与や、村民による歌や踊りなどが披露されました。村の子どもたちの自己紹介等もあり、終始笑いとおやかな雰囲気にも包まれていました。食事や飾り付けも手作りの感謝祭で、村民の皆さんはますます一体感を深めていました。



自己紹介する子どもたち



名人認定証の授与

### 編集後記

このところ暖かい日が続いています。このまま春になって欲しい今日この頃です。西臼杵には五ヶ瀬町のしだれ桜や日之影町中川のチューリップなど春の見どころがいっぱいです。新緑の中を森林ウォークというのもおすすめです。4月には高千穂がまだせ市場や日之影TR列車の宿など新たな施設もオープンする予定です。春は楽しい催しがたくさんあります。みんなで楽しみましょう。 ㊦

\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)